

Q. 「影の指導者」とかがいるのですか？

A. いません。大学時代や長いつきあいの友達、恩師たちが応援協力してくれますが、この人たちの多くは、藤沢市民、横浜市民です。普段は、一人で活動します。

Q. 登庁も一人で？

A. はい。毎朝、2時間半、介護のヘルパーに来てもらって、朝食や歯磨きの介助をしてもらうのですが、登庁の日は、スーツを着せてもらっています。

Q. お昼はどうするの？

A. 毎日、昼の1時間、ヘルパーに来てもらうのですが、登庁の日は、議員控室に来てもらい、昼食（コンビニのお弁当など）と、トイレの介助をしてもらいます。

Q. それ以外の時間のトイレは？

A. この14年間、議会の休憩時間など、トイレの件では、すごく大変な思いをしてきました。鎌倉市議会は、議員活動と生活介助とを機械的に分け、議会における議員の身体介助を議会事務局職員が行うことを禁止行為としているのです。他市（大阪府豊中市の車椅子議員）の実例などを考え、今後の課題として持ち越していこうと思います。



千一が本を出しました！！

「じろじろ見てよ」 ～重度脳性マヒのぼくが 議員になって～

か が おと ひ こ
加賀 乙彦氏
推薦

みなさん、笑いながら
読んで下さい！

希望者には、
朗読CDもあります。

定価 [本体 1,600円 + 消費税]
いそっぷ社



私も応援します！！

◇ 中田 光彦

社会福祉士、介護福祉士、「千一と介護・福祉・
バリアフリーを考える会」代表委員の一人

◇ 宇野 峰雪

弁護士、元横浜弁護士会副会長、神大OB、
「千一と介護・福祉・バリアフリーを考える会」
代表委員の一人

◇ 海老名健太郎

松下政経塾第22期生、「千一と介護・福祉・
バリアフリーを考える会」代表委員の一人

◇ 小木 和孝

医学博士、財団法人労働科学研究所・元ILO
労働条件環境局長、「千一と介護・福祉・バ
リアフリーを考える会」代表委員の一人

◇ 小木 節子

鎌倉バリアフリー研究会 会員、「千一と介護・
福祉・バリアフリーを考える会」代表委員の一人

◇ 山口 道孝

東ティモール医療友の会・副運営委員長、「千一
と介護・福祉・バリアフリーを考える会」会員